

様式1(共通)

## 省エネ基準工事監理報告書

平成〇〇年△△月××日

確認検査機関〇〇〇 様

工事の監理状況を報告します。  
この監理報告書及び提出書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事監理者 (一級) 建築士 ( 大臣 ) 登録第 〇〇〇〇号  
資格氏名 建築 省太郎 ⑩  
建築士事務所名 (一級) 建築士事務所 ( 大阪 ) 登録第 △△△△号 TEL 06-0000-0000

省エネ基準に関し 建築設備士 ( ) 登録第 号  
意見を聴いた者 ⑩  
の氏名・勤務先名 ( ) 登録第 号 TEL

### 概要

建築主氏名	建築 省子		
敷地の地名地番	大阪府〇〇市△△町××番□□		
確認年月日・番号	平成 30年 〇月 △日 第 H30〇〇〇〇号	計画変更確認 年月日・番号	平成 年 月 日 第 号
敷地内の判定又は認定の対象となった建築物の棟数	1棟 (内: 標準入力法 棟、モデル建物法 1棟、その他 棟)		

注) 計画変更の年月日・番号は最新のものを記載すること。

様式MA-1 (モデル) 建築物の概要

建築物の名称	〇〇ホテル新築工事 宿泊棟			
工事種別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	確認申請書第四面 【1. 番号】 1
判定又は認定の種別及び年月日・番号 <small>※計画変更判定等がある場合は最新の年月日・番号を記載してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 建築物エネルギー消費性能確保計画の判定		平成30年 △月 ×日 第 △△△△△△号	
	<input type="checkbox"/> 建築物エネルギー性能向上計画の認定		平成 年 月 日 第 号	
	<input type="checkbox"/> 低炭素建築物新築等計画の認定		平成 年 月 日 第 号	
軽微な変更 <small>※変更がある場合は、「建築物エネルギー消費性能確保計画に係る軽微な変更説明書」を添付してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> A 省エネ性能が向上する変更 <input type="checkbox"/> B 一定範囲内の省エネ性能が減少する変更 <input checked="" type="checkbox"/> C 再計算によって基準適合が明らかな変更(計画の抜本的な変更を除く)	
判定又は認定の対象となった建築物の構造又は設備等	<input checked="" type="checkbox"/> 外皮		<input checked="" type="checkbox"/> 給湯設備	
	<input checked="" type="checkbox"/> 空気調和設備		<input checked="" type="checkbox"/> 昇降機設備	
	<input type="checkbox"/> 機械換気設備		<input type="checkbox"/> 太陽光発電設備	
	<input checked="" type="checkbox"/> 照明設備		<input type="checkbox"/> その他 ( )	
① 省エネルギー基準地域区分*	5			
② 年間日射地域区分**				
③ 延べ面積 [㎡]	申請部分	7004.21	既存部分 増改築の場合	
④ 建築基準法施行規則別記様式に定める用途	記 号	08440		
	用途の区分	ホテル		
⑤ モデル建物法で適用する建物モデルの種類*	建築物用途	ビジネスホテルモデル		
	室用途 (集会所等の場合のみ)			
⑥ 計算対象部分の床面積 [㎡]*	7004.21			
⑦ 計算対象部分の空調対象床面積 [㎡]**	6548.47			
⑧ 計算対象部分の階数**	地上	11	地下	0
	⑨ 計算対象部分の階高の合計 [m]**			
31.9				
⑩ 計算対象部分の外周長さ [m]**				
108.1				
⑪ 計算対象部分の非空調コア部**	方位	南	長さ[m]	20.5

\* はモデル建物法による評価のために必ず記入が必要となる項目  
 \*\* は外皮 (PAL) 及び空気調和設備を評価する際に入力が必要となる項目  
 \*\*\* は太陽光発電を評価する際のみ必須となる項目

様式MA-2 (モデル) 報告事項の確認結果

項目	報告事項	照合を行った設計図書	確認方法	確認結果
1. 外皮	① 断熱材の仕様、設置状況	矩計図	A・B・C ・施工計画書 ・試験成績書	適・不適
	② 窓の仕様、設置状況 (ブラインドボックス、庇の設置状況を含む)	建具表	A・B・C ・ガラスラベル	適・不適
2. 空調設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	系統図 空調平面図	A・B・C ・ ・	適・不適
	② 全熱交換器の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	③ 全熱交換器の自動換気切替機能の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	④ 予熱時外気取入れ停止制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑤ 2次ポンプの変流量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	⑥ 空調機ファンの変風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
3. 換気設備	① 換気設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
	② 送風量制御の設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
4. 照明設備	① 照明器具の仕様、設置状況	平面図	A・B・C ・ ・	適・不適
	② 各種制御の設置状況 【在室検知制御・タイムスケジュール制御・初期照度補正制御・明るさ検知制御】	機器仕様書	A・B・C ・ ・	適・不適
5. 給湯設備	① 熱源機器の仕様、設置状況	配管平面図 機器表	A・B・C ・ ・	適・不適
	② 給湯配管の保温の仕様、設置状況	配管平面図	A・B・C ・写真	適・不適
	③ 節湯器具の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適
6. 昇降機設備	昇降機の仕様、設置状況	EV仕様書	A・B・C ・ ・	適・不適
7. 太陽光発電設備	太陽光発電設備の仕様、設置状況		A・B・C ・ ・	適・不適

- 注)
1. 計算対象となる設備等が無い場合は、当該設備等に係る項目の記載は不要です。
  2. 「照合を行った設計図書」の欄は、建築物省エネ法施行規則第1条第1項に規定する図書等のうち、工事監理で照合を行った図書を記載してください。
  3. 「確認方法」の欄は、A・B・Cのうち、該当するものを○で囲んでください。Cに該当する場合は、確認に用いた具体的な書類を記載してください。  
A: 目視による立会確認 B: 計測等による立会確認 C: 施工計画書等・試験成績書等による確認

### 各入力シートの確認結果【モデル建物法】

番号	適判時の対象	適合性判定時入力シート	変更		添付する報告書等	
			有	無	変更「有」の場合の選択	変更「無」の場合の選択
1	✓	様式B-1 開口部仕様入力シート		✓	工事監理報告書 (MB-1) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MB-1) ✓ 適判時シート
2	✓	様式B-2 断熱仕様入力シート	✓		✓ 工事監理報告書 (MB-2) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MB-2) 適判時シート
3	✓	様式B-3 外皮仕様入力シート		✓	工事監理報告書 (MB-3) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MB-3) ✓ 適判時シート
4	✓	様式C-1 空調熱源入力シート		✓	工事監理報告書 (MC-1) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MC-1) ✓ 適判時シート
5		様式C-2 空調外気処理入力シート	✓		工事監理報告書 (MC-2) ✓ 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MC-2) 適判時シート
6		様式C-3 空調二次ポンプ入力シート			工事監理報告書 (MC-3) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MC-3) 適判時シート
7		様式C-4 空調送風機入力シート			工事監理報告書 (MC-4) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MC-4) 適判時シート
8		様式D 換気入力シート			工事監理報告書 (MD) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MD) 適判時シート
9	✓	様式E 照明入力シート	✓		✓ 工事監理報告書 (ME) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (ME) 適判時シート
10	✓	様式F 給湯入力シート		✓	工事監理報告書 (MF) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MF) ✓ 適判時シート
11	✓	様式G 昇降機入力シート		✓	工事監理報告書 (MG) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MG) ✓ 適判時シート
12		様式H 太陽光発電入力シート			工事監理報告書 (MH) 適判時シート + 変更後シート	工事監理報告書 (MH) 適判時シート

注)

- 「適判時の対象」欄は、それぞれ適合性判定時に評価しているシートを選択してください。
- 「変更」欄は、適合性判定時の入力シートの内容について、変更の有無の状況を選択してください。
- 「添付する報告書等」欄の、【適判時シート】とは「適合性判定時の入力シートの写し」を【変更後シート】とは「変更内容を反映した入力シートの写し」を示します。
- 「添付する報告書等」欄は、変更の有無の区分に応じて、それぞれ添付する報告書様式や入力シートの写し等の種別を選択してください。なお、添付する報告書等は、本様式の後ろに番号1から順に添えてください。また、変更がある場合で「適判時シート+ 変更後シート」を選択した場合、それぞれの資料の区別が分るように添えてください。
- 工事施工時の設備機器の追加で、適合性判定時に評価していなかった入力シートについて評価が追加になった場合、また逆に、適合性判定時に評価していた入力シートについて、変更により設備機器の設置がなくなった場合の上表の記載方法は、別の『省エネ基準工事監理報告書作成上の留意点』をご参照ください。





様式B-3 外皮仕様入力シート

① 外皮名称  (入力)	② 方位  (選択)	③&④入力又は⑤入力			⑥ 断熱仕様名称  (転記)	⑦ 建具仕様名称  (転記)	⑧ 建具等個数  (入力)	⑨ ブラインドの有無  (選択)	⑩ 日除け効果係数		⑪ 備考  (20文字まで)
		③ 幅 W  [m]  (入力)	④ 高さ H  [m]  (入力)	⑤ 外皮面積  [m <sup>2</sup> ]  (入力)					冷房  (入力)	暖房  (入力)	
OW1	北			1393.82	W1	AW-1	2	無			
						AW-5	129	有			
OW1	東			1093.98	W1	AW-1	1	無			
						AW-5	48	有			
OW1	西			1093.98	W1	AW-5	48	有			
						SSW-1	1	無			
OW1	南			1291.22	W1	AW-2	2	無			
OW2	南	1.3	2		W2						
RW1	屋根			718.48	R1						
RW2	屋根			6.97	R2						
RW1	床			369.42	F1						

適判時シート(写し)  
を添付しています





## 様式C-2 空調外気処理入力シート

① 送風機名称  (入力)	② 台数 [台]  (入力)	③ 設計給気風量 [m <sup>3</sup> /h/台]  (入力)	④ 設計排気風量 [m <sup>3</sup> /h/台]  (入力)	⑤ ⑥ 全熱交換器の全熱交換効率		⑦ 全熱交換器の 自動換気切替 機能の有無  (選択)	⑧ 予熱時外気取 り入れ停止の 有無  (選択)	⑨ 備考  (20文字まで)
				冷房時 [%]  (入力)	暖房時 [%]  (入力)			
				HEX-1	20			
VF-1	2		200					
VF-2	2		100					

変更によって追加したシート  
(全熱交換器が追加されました)



# 様式F 給湯入力シート

① 給湯系統名称  (入力)	② 給湯用途  (選択)	③ 熱源名称  (入力)	④ 台数  (入力)	⑤ 定格 加熱能力 [kW/台]  (入力)	⑥ 定格 消費電力 [kW/台]  (入力)	⑦ 定格 燃料消費量 [kW/台]  (入力)	⑧ 配管保温仕様  (選択)	⑨ 節湯器具  (選択)	⑩ 備考  (20文字まで)
MWC	洗面・手洗い	WHE-○-××	1	2.1	2.1	0	裸管		
WWC	洗面・手洗い	WHE-○-××	1	2.1	2.1	0	裸管		
客室浴室	浴室	GB-△	1	697.67	0.58	735.2	保温仕様2または3		
厨房	厨房	GB-□	1	55.81	0.07	69.2	保温仕様2または3		

適判時シート(写し)  
を添付しています

## 様式G 昇降機入力シート

① 昇降機名称 (入力)	② 速度制御方式 (選択)	③ 備考 (20文字まで)
NO.1	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	
NO.2	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	
NO.3	可変電圧可変周波数制御方式(回生なし)	

適判時シート(写し)  
を添付しています